

第 4 回

財 政 状 況 報 告

自．平成 1 9 年 4 月 1 日

至．平成 1 9 年 9 月 3 0 日

た つ の 市

ま え が き

この財政状況説明書は、市財政の状況をお伝えすることによって、市財政の実態について、市民の皆様に御理解をいただき、市政の発展に御協力をお願いするため公表を行っているものです。

今回の財政状況の内容は、平成 18 年度一般会計及び特別会計の決算見込みの状況と平成 19 年度上半期の予算執行状況、市民負担の状況等について説明いたします。

なお、文章中の平成17年度の数値につきましては、年度途中の合併により下半期分の決算調製を行いましたので御留意願います。

I 平成 18 年度決算について

1 一般会計の決算（見込み）

平成 18 年度は、たつの市が本格的なスタートを切った年度でした。

現在、たつの市の財政は、地方税収入は景気回復の影響を受け増加基調となっていますが、歳出面においては、扶助費、公債費等の義務的経費や負担金、繰出金などの増嵩が見込まれるなど、変わらず厳しい状況にあることに鑑み、引き続き行財政改革を推進し、限られた財源の重点的な配分と経費支出の効率化に徹し、節度ある行財政運営が求められています。

以上、このような厳しい現況を認識し、本市におきましても、常に行財政改革を推進し、簡素にして効率的な行政の実現を図るよう努力を重ねた結果、一般会計においては、歳入総額 31,791,824 千円、歳出総額 31,452,647 千円で差引残額 339,177 千円となりました。

これらの目的別区分による内訳及び決算見込みのうち主要な事業は、別表のとおりであります。

(1) 平成 18 年度一般会計決算額の状況

(歳 入)

(単位：千円、％)

款	予算現額	調 定 額	決算見込額	予算比	調定比
1 市 税	9,702,258	11,169,963	9,920,474	102.2	88.8
2 地 方 譲 与 税	954,750	968,972	968,972	101.5	100.0
3 利 子 割 交 付 金	60,000	39,323	39,323	65.5	100.0
4 配 当 割 交 付 金	32,000	53,829	53,829	168.2	100.0
5 株式等譲渡所得割交付金	33,000	49,108	49,108	148.8	100.0
6 地 方 消 費 税 交 付 金	820,000	776,744	776,744	94.7	100.0
7 ゴルフ場利用税交付金	30,000	29,819	29,819	99.4	100.0
8 自 動 車 取 得 税 交 付 金	250,000	288,129	288,129	115.3	100.0
9 地 方 特 例 交 付 金	266,000	244,880	244,880	92.1	100.0
10 地 方 交 付 税	9,200,000	9,254,722	9,254,722	100.6	100.0
11 交通安全対策特別交付金	18,000	19,866	19,866	110.4	100.0
12 分 担 金 及 び 負 担 金	611,546	571,921	569,469	93.1	99.6
13 使 用 料 及 び 手 数 料	495,040	494,104	485,290	98.0	98.2
14 国 庫 支 出 金	2,726,205	2,277,755	2,277,755	83.6	100.0
15 県 支 出 金	1,696,628	1,548,884	1,548,884	91.3	100.0
16 財 産 収 入	121,100	129,743	129,743	107.1	100.0
17 寄 附 金	12,667	7,302	7,302	57.6	100.0
18 繰 入 金	1,246,470	264,361	264,361	21.2	100.0
19 繰 越 金	369,495	369,495	369,495	100.0	100.0
20 諸 収 入	1,699,322	1,582,596	1,550,859	91.3	98.0
21 市 債	3,524,000	2,942,800	2,942,800	83.5	100.0
合 計	33,868,481	33,084,316	31,791,824	93.9	96.1

(注) 表示単位が「千円」のものにあつては端数整理を行っています (以下の表同じ)。

(歳 出)

(単位：千円、%)

款	予算現額	決算見込額	予算比	構成比	備 考
1 議 会 費	281,177	277,985	98.9	0.9	
2 総 務 費	3,714,266	3,422,407	92.1	10.9	予備費充用 66
3 民 生 費	7,519,255	6,947,540	92.4	22.1	予備費充用 21
4 衛 生 費	3,489,734	2,938,089	84.2	9.3	予備費充用 174
5 労 働 費	251,309	196,286	78.1	0.6	
6 農 林 水 産 業 費	1,501,293	1,416,528	94.4	4.5	
7 商 工 費	685,421	572,376	83.5	1.8	予備費充用 563
8 土 木 費	7,245,529	6,729,259	92.9	21.4	予備費充用 5,803
9 消 防 費	1,518,936	1,480,530	97.5	4.7	予備費充用 1,605
10 教 育 費	3,580,649	3,430,682	95.8	10.9	予備費充用 154
11 災 害 復 旧 費	33,473	29,517	88.2	0.1	予備費充用 3,093
12 公 債 費	3,745,096	3,740,875	99.9	11.9	
13 諸 支 出 金	284,122	270,573	95.2	0.9	予備費充用 300
14 予 備 費	18,221	0	0.0	0.0	
合 計	33,868,481	31,452,647	92.9	100.0	

歳入歳出差引額 339,177 千円

翌年度へ繰越すべき財源 66,391 千円

実質収支額 272,786 千円

(2) 平成 18 年度の主な事業

基 盤 整 備 促 進 事 業	38,675 千円
中 山 間 地 域 総 合 整 備 事 業	106,577 千円
村づくり交付金事業（揖保川町地区）	60,513 千円
港 整 備 交 付 金 事 業	127,669 千円
道路新設改良事業（門前松原幹線）	108,048 千円
道路新設改良事業（上沖大道線）	141,723 千円
道路新設改良事業（仮称龍野揖保川御津大橋）	118,065 千円
市 単 独 道 路 新 設 改 良 事 業	281,870 千円
交通安全施設堂本日飼線整備事業	155,802 千円
交 通 安 全 施 設 整 備 事 業	61,663 千円
河 川 改 良 事 業	61,880 千円
街 な み 環 境 整 備 事 業	70,824 千円
龍 野 城 法 面 補 修 事 業	62,963 千円
本 龍 野 駅 周 辺 整 備 事 業	52,809 千円
まちづくり交付金事業（新宮地区、越部西地区）	64,544 千円
揖 保 川 水 辺 プ ラ ザ 整 備 事 業	47,767 千円
市 営 住 宅 建 設 事 業（中臣住宅）	255,310 千円
市 営 住 宅 建 設 事 業（栄町住宅）	378,697 千円
揖 保 小 学 校 大 規 模 改 造 事 業	330,764 千円
たつの図書館システム統合推進事業	39,129 千円
新 宮 宮 内 遺 跡 整 備 事 業	70,754 千円
の じ ぎ く 兵 庫 国 体 開 催 事 業	48,940 千円

2 特別会計の決算（見込み）

特別会計は、特定の事業を行う場合や特定の歳入をもって特定の歳出に充てる等、一般歳入歳出と区別して経理する必要がある場合に、条例でこれを設置するものですが、本市におけるこれらの会計の平成 18 年度の決算見込みは別表のとおりです。

以下、それぞれの会計について、決算（見込み）の概要を説明いたします。

(1) 国民健康保険事業特別会計

国民健康保険事業特別会計においては、歳入総額 7,721,046 千円（この内には一般会計からの繰入金 678,568 千円を含む）、歳出総額 7,655,851 千円、差引残額 65,195 千円で、これの款別明細は別表のとおりであります。

国民健康保険の加入者は、29,251 人（14,899 世帯）で、平成 17 年度末に比べ、206 人の減となっております。

また、保険税は、1 人当たり 76,175 円（1 世帯当たり 149,555 円）で、保険給付は、1 人当たり 176,531 円となっております。

(2) その他の特別会計

地域振興事業特別会計においては、歳入総額 89,391 千円、歳出総額 86,132 千円、差引額 3,259 千円。学校給食センター事業特別会計においては、歳入総額 251,243 千円（この内には一般会計からの繰入金 119,420 千円を含む）、歳出総額 251,173 千円、差引額 70 千円。土地取得造成事業特別会計においては、歳入総額 1,678 千円、歳出総額 1,678 千円、差引残額 0 千円。揖龍広域センター事業特別会計は、歳入総額 11,857 千円（この内には一般会計からの繰入金 6,652 千円を含む）、歳出総額 8,825 千円、差引残額 3,032 千円。揖龍公平委員会事業特別会計においては、歳入総額 1,391 千円（この内には一般会計からの繰入金 731 千円を含む）、歳出総額

1,112 千円、差引残額 279 千円。老人保健事業特別会計においては、歳入総額 7,407,407 千円（この内には一般会計からの繰入金 553,182 千円を含む）、歳出総額 7,421,947 千円、差引額 △14,540 千円。介護保険事業特別会計においては、歳入総額 4,138,709 千円（この内には一般会計からの繰入金 622,730 千円を含む）、歳出総額 3,987,171 千円、差引額 151,538 千円。下水道事業特別会計においては、歳入総額 4,150,588 千円（この内には一般会計からの繰入金 2,401,220 千円を含む）、歳出総額 4,148,288 千円、差引残額 2,300 千円。農業集落排水事業特別会計においては、歳入総額 475,280 千円（この内には一般会計からの繰入金 390,930 千円を含む）、歳出総額 475,280 千円、差引残額 0 千円。前処理場事業特別会計においては、歳入総額 1,745,204 千円（この内には一般会計からの繰入金 989,305 千円を含む）、歳出総額 1,745,204 千円、差引残額 0 千円。と畜場事業特別会計においては、歳入総額 52,621 千円、歳出総額 52,621 千円、差引残額 0 千円となっております。以下、それぞれの款別明細は、別表のとおりであります。

3 平成 18 年度特別会計決算額の状況

(歳 入)

(単位：千円、％)

区 分	予算現額	調 定 額	決算見込額	予算比	調定比
地 域 振 興 事 業	101,774	89,391	89,391	87.8	100.0
学校給食センター事業	255,564	251,742	251,243	98.3	99.8
土地取得造成事業	2,000	1,678	1,678	83.9	100.0
揖龍広域センター事業	10,063	11,857	11,857	117.8	100.0
揖龍公平委員会事業	1,300	1,391	1,391	107.0	100.0
国民健康保険事業	8,020,261	8,413,945	7,721,046	96.3	91.8
老人保健医療事業	8,065,447	7,407,407	7,407,407	91.8	100.0
介護保険事業	4,206,373	4,165,138	4,138,709	98.4	99.4
下水道事業	4,555,555	4,310,944	4,150,588	91.1	96.3
農業集落排水事業	493,004	479,414	475,280	96.4	99.1
前処理場事業	1,981,184	1,793,708	1,745,204	88.1	97.3
と畜場事業	68,720	53,035	52,621	76.6	99.2
合 計	27,761,245	26,979,650	26,046,415	93.8	96.5

(歳 出)

(単位：千円、％)

区 分	予算現額	決算見込額	予 算 比	備 考
地 域 振 興 事 業	101,774	86,132	84.6	
学校給食センター事業	255,564	251,173	98.3	
土地取得造成事業	2,000	1,678	83.9	
揖龍広域センター事業	10,063	8,825	87.7	
揖龍公平委員会事業	1,300	1,112	85.5	
国民健康保険事業	8,020,261	7,655,851	95.5	
老人保健医療事業	8,065,447	7,421,947	92.0	
介護保険事業	4,206,373	3,987,171	94.8	
下水道事業	4,555,555	4,148,288	91.1	
農業集落排水事業	493,004	475,280	96.4	
前処理場事業	1,981,184	1,745,204	88.1	
と畜場事業	68,720	52,621	76.6	
合 計	27,761,245	25,835,282	93.1	

4 平成 18 年度各特別会計別決算額の状況

(1) 地域振興事業特別会計

(歳 入)

(単位:千円. %)

区 分	予算現額	調 定 額	決算見込額	予算比	調定比
1 使用料及び手数料	2,916	3,024	3,024	103.7	100.0
2 財 産 収 入	13	215	215	1,653.8	100.0
3 諸 収 入	96,071	83,378	83,378	86.8	100.0
4 繰 越 金	2,774	2,774	2,774	100.0	100.0
合 計	101,774	89,391	89,391	87.8	100.0

(歳 出)

(単位:千円. %)

区 分	予算現額	決算見込額	予算比	構成比	備 考
1 地 域 振 興 費	101,774	86,132	84.6	100.0	
合 計	101,774	86,132	84.6	100.0	

歳入歳出差引額 3,259 千円

翌年度へ繰越すべき財源 0 千円

実質収支額 3,259 千円

(2) 学校給食センター事業特別会計

(歳 入)

(単位:千円. %)

区 分	予算現額	調 定 額	決算見込額	予算比	調定比
1 分担金及び負担金	134,384	132,025	131,661	98.0	99.7
2 繰 入 金	121,159	119,420	119,420	98.6	100.0
3 繰 越 金	1	0	0	0.0	—
4 諸 収 入	20	297	162	810.0	54.5
合 計	255,564	251,742	251,243	98.3	99.8

(歳 出)

(単位:千円. %)

区 分	予算現額	決算見込額	予算比	構成比	備 考
1 給 食 費	126,252	124,517	98.6	49.6	
1 給 食 費	129,312	126,656	97.9	50.4	
合 計	255,564	251,173	98.3	100.0	

歳入歳出差引額 70 千円

翌年度へ繰越すべき財源 0 千円

実質収支額 70 千円

(3) 土地取得造成事業特別会計

(歳 入)

(単位:千円. %)

区 分	予算現額	調 定 額	決算見込額	予算比	調定比
1 財 産 収 入	2,000	1,678	1,678	83.9	100.0
合 計	2,000	1,678	1,678	83.9	100.0

(歳 出)

(単位:千円. %)

区 分	予算現額	決算見込額	予算比	構成比	備 考
1 総 務 費	2,000	1,678	83.9	100.0	
合 計	2,000	1,678	83.9	100.0	

歳入歳出差引額 0 千円

翌年度へ繰越すべき財源 0 千円

実質収支額 0 千円

(4) 揖龍広域センター事業特別会計

(歳 入)

(単位:千円. %)

区 分	予算現額	調 定 額	決算見込額	予算比	調定比
1 分 担 金 及 び 負 担 金	2,848	2,848	2,848	100.0	100.0
2 使 用 料 及 び 手 数 料	156	156	156	100.0	100.0
3 繰 入 金	6,652	6,652	6,652	100.0	100.0
4 繰 越 金	407	2,201	2,201	540.8	100.0
合 計	10,063	11,857	11,857	117.8	100.0

(歳 出)

(単位:千円. %)

区 分	予算現額	決算見込額	予算比	構成比	備 考
1 総 務 費	10,053	8,825	87.8	100.0	
2 予 備 費	10	0	0.0	0.0	
合 計	10,063	8,825	87.7	100.0	

歳入歳出差引額 3,032 千円

翌年度へ繰越すべき財源 0 千円

実質収支額 3,032 千円

(5) 揖龍公平委員会事業特別会計

(歳 入)

(単位:千円, %)

区 分	予算現額	調 定 額	決算見込額	予算比	調定比
1 分担金及び負担金	269	269	269	100.0	100.0
2 繰 入 金	731	731	731	100.0	100.0
3 繰 越 金	300	391	391	130.3	100.0
合 計	1,300	1,391	1,391	107.0	100.0

(歳 出)

(単位:千円, %)

区 分	予算現額	決算見込額	予算比	構成比	備 考
1 総 務 費	1,290	1,112	86.2	100.0	
2 予 備 費	10	0	0.0	0.0	
合 計	1,300	1,112	85.5	100.0	

歳入歳出差引額 279 千円

翌年度へ繰越すべき財源 0 千円

実質収支額 279 千円

(6) 国民健康保険事業特別会計

(歳 入)

(単位:千円、%)

区 分	予算現額	調 定 額	決算見込額	予算比	調定比
1 国民健康保険税	2,181,075	2,921,119	2,228,220	102.2	76.3
2 使用料及び手数料	160	299	299	186.9	100.0
3 国庫支出金	2,023,795	2,037,463	2,037,463	100.7	100.0
4 療養給付費交付金	2,000,251	1,974,831	1,974,831	98.7	100.0
5 県支出金	376,861	358,062	358,062	95.0	100.0
6 共同事業交付金	474,120	424,617	424,617	89.6	100.0
7 財産収入	1,543	1,426	1,426	92.4	100.0
8 繰入金	939,654	678,568	678,568	72.2	100.0
9 繰越金	10,387	10,387	10,387	100.0	100.0
10 諸収入	12,415	7,173	7,173	57.8	100.0
合 計	8,020,261	8,413,945	7,721,046	96.3	91.8

(歳 出)

(単位:千円、%)

区 分	予算現額	決算見込額	予算比	構成比	備 考
1 総務費	133,120	127,001	95.4	1.7	
2 保険給付費	5,457,818	5,163,721	94.6	67.4	
3 老人保健拠出金	1,401,615	1,401,613	100.0	18.3	
4 介護納付金	448,510	447,306	99.7	5.8	
5 共同事業拠出金	474,120	433,747	91.5	5.7	
6 保健事業費	26,700	23,599	88.4	0.3	
7 基金積立金	1,543	1,426	92.4	0.0	
8 諸支出金	57,439	57,438	100.0	0.8	予備費充用 604
10 予備費	19,396	0	0.0	0.0	
合 計	8,020,261	7,655,851	95.5	100.0	

歳入歳出差引額	65,195 千円
翌年度へ繰越すべき財源	0 千円
実質収支額	65,195 千円

(7) 老人保健医療事業特別会計

(歳 入)

(単位:千円. %)

区 分	予算現額	調 定 額	決算見込額	予算比	調定比
1 支 払 基 金 交 付 金	4,338,164	4,022,052	4,022,052	92.7	100.0
2 国 庫 支 出 金	2,498,575	2,247,459	2,247,459	89.9	100.0
3 県 支 出 金	610,565	572,755	572,755	93.8	100.0
4 繰 入 金	608,138	553,182	553,182	91.0	100.0
5 繰 越 金	1	0	0	0.0	—
6 諸 収 入	10,004	11,959	11,959	119.5	100.0
合 計	8,065,447	7,407,407	7,407,407	91.8	100.0

(歳 出)

(単位:千円. %)

区 分	予算現額	決算見込額	予算比	構成比	備 考
1 医 療 諸 費	7,995,355	7,351,866	92.0	99.1	
2 諸 支 出 金	2,031	2,031	100.0	0.0	
3 前年度繰上充用金	68,051	68,050	100.0	0.9	
4 予 備 費	10	0	0.0	0.0	
合 計	8,065,447	7,421,947	92.0	100.0	

歳入歳出差引額 △ 14,540 千円

翌年度へ繰越すべき財源 0 千円

実質収支額 △ 14,540 千円

(8) 介護保険事業特別会計

(歳 入)

(単位:千円. %)

区 分	予算現額	調 定 額	決算見込額	予算比	調定比
1 保 険 料	682,266	815,248	788,819	115.6	96.8
2 使用料及び手数料	13	94	94	723.1	100.0
3 国 庫 支 出 金	936,483	958,420	958,420	102.3	100.0
4 支 払 基 金 交 付 金	1,231,324	1,171,923	1,171,923	95.2	100.0
5 県 支 出 金	609,590	588,359	588,359	96.5	100.0
6 介護サービス事業収入	6,766	6,741	6,741	99.6	100.0
7 財 産 収 入	816	775	775	95.0	100.0
8 繰 入 金	738,554	622,730	622,730	84.3	100.0
9 繰 越 金	297	297	297	100.0	100.0
10 諸 収 入	264	551	551	208.7	100.0
合 計	4,206,373	4,165,138	4,138,709	98.4	99.4

(歳 出)

(単位:千円. %)

区 分	予算現額	決算見込額	予算比	構成比	備 考
1 総 務 費	164,209	148,826	90.6	3.7	
2 保 険 給 付 費	3,955,230	3,773,017	95.4	94.6	
3 地 域 支 援 事 業 費	58,788	47,822	81.3	1.2	
4 介護サービス事業費	9,619	9,554	99.3	0.3	
5 財政安定化基金拠出金	4,401	3,967	90.1	0.1	
6 基 金 積 立 金	816	775	95.0	0.0	
7 公 債 費	934	933	99.9	0.0	
8 諸 支 出 金	2,376	2,277	95.8	0.1	
9 予 備 費	10,000	0	0.0	0.0	
合 計	4,206,373	3,987,171	94.8	100.0	

歳入歳出差引額	151,538	千円
翌年度へ繰越すべき財源	2,831	千円
実質収支額	148,707	千円

(9) 下水道事業特別会計

(歳 入)

(単位:千円. %)

区 分	予算現額	調 定 額	決算見込額	予算比	調定比
1 分担金及び負担金	77,901	261,412	130,750	167.8	50.0
2 使用料及び手数料	881,520	894,437	864,743	98.1	96.7
3 国庫支出金	247,400	174,400	174,400	70.5	100.0
4 繰入金	2,579,057	2,401,220	2,401,220	93.1	100.0
5 繰越金	14,300	14,300	14,300	100.0	100.0
6 諸収入	9,487	9,485	9,485	100.0	100.0
7 市債	745,890	555,690	555,690	74.5	100.0
合 計	4,555,555	4,310,944	4,150,588	91.1	96.3

(歳 出)

(単位:千円. %)

区 分	予算現額	決算見込額	予算比	構成比	備 考
1 下水道費	1,933,093	1,551,756	80.3	37.4	予備費充用 2,432
2 公債費	2,614,894	2,596,532	99.3	62.6	
3 予備費	7,568	0	0.0	0.0	
合 計	4,555,555	4,148,288	91.1	100.0	

歳入歳出差引額 2,300 千円
 翌年度へ繰越すべき財源 2,300 千円
 実質収支額 0 千円

(10) 農業集落排水事業特別会計

(歳 入)

(単位:千円. %)

区 分	予算現額	調 定 額	決算見込額	予算比	調定比
1 使用料及び手数料	79,858	83,555	80,858	101.3	96.8
2 繰 入 金	411,304	390,930	390,930	95.0	100.0
3 諸 収 入	1,842	4,929	3,492	189.6	70.8
合 計	493,004	479,414	475,280	96.4	99.1

(歳 出)

(単位:千円. %)

区 分	予算現額	決算見込額	予算比	構成比	備 考
1 農 業 集 落 排 水 費	142,568	125,807	88.2	26.5	予備費充用 38
2 公 債 費	349,474	349,473	100.0	73.5	
3 予 備 費	962	0	0.0	0.0	
合 計	493,004	475,280	96.4	100.0	

歳入歳出差引額 0 千円
 翌年度へ繰越すべき財源 0 千円
 実質収支額 0 千円

(11) 前処理場事業会計

(歳 入)

(単位:千円. %)

区 分	予算現額	調 定 額	決算見込額	予算比	調定比
1 使用料及び手数料	561,523	541,333	492,829	87.8	91.0
2 国 庫 支 出 金	130,000	101,100	101,100	77.8	100.0
3 繰 入 金	1,098,149	989,305	989,305	90.1	100.0
4 諸 収 入	2	260	260	13,000.0	100.0
5 市 債	191,510	161,710	161,710	84.4	100.0
合 計	1,981,184	1,793,708	1,745,204	88.1	97.3

(歳 出)

(単位:千円. %)

区 分	予算現額	決算見込額	予算比	構成比	備 考
1 前 処 理 場 費	1,377,678	1,149,997	83.5	65.9	
2 公 債 費	601,506	595,207	99.0	34.1	
3 予 備 費	2,000	0	0.0	0.0	
合 計	1,981,184	1,745,204	88.1	100.0	

歳入歳出差引額 0 千円

翌年度へ繰越すべき財源 0 千円

実質収支額 0 千円

(12) と畜場事業特別会計

(歳 入)

(単位:千円. %)

区 分	予算現額	調 定 額	決算見込額	予算比	調定比
1 使用料及び手数料	68,720	53,035	52,621	76.6	99.2
合 計	68,720	53,035	52,621	76.6	99.2

(歳 出)

(単位:千円. %)

区 分	予算現額	決算見込額	予算比	構成比	備 考
1 と 畜 場 費	68,720	52,621	76.6	100.0	
合 計	68,720	52,621	76.6	100.0	

歳入歳出差引額 0 千円

翌年度へ繰越すべき財源 0 千円

実質収支額 0 千円

Ⅱ 普通会計における各種指数について

下記に決算統計値として、全国的に公表される本市の指数を表わしています。

1 普通会計各種指数等の状況

(単位：千円、%)

区分 \ 年度		平成18年度	(指 数 等 の 説 明)
普 通 会 計	歳 入 決 算 額	32,010,747	一般会計と地域振興事業特別会計、学校給食センター事業特別会計、土地取得造成事業特別会計、揖龍広域センター事業特別会計、揖龍公平委員会事業特別会計の歳入合計からそれぞれの会計間の繰入れ額等を差し引いた純計額
	内、経常一般財源	18,258,658	毎年度連続して経常的に収入される財源のうち、その使途が特定されず自由に使用し得る収入
	歳 出 決 算 額	31,664,930	一般会計と地域振興事業特別会計、学校給食センター事業特別会計、土地取得造成事業特別会計、揖龍広域センター事業特別会計、揖龍公平委員会事業特別会計の歳出合計からそれぞれの会計間の繰入れ額等を差し引いた純計額
標 準 財 政 規 模		19,295,250	地方公共団体の一般財源の標準規模を示したもので、通常水準の行政活動を行う上に必要な一般財源の総量と考えられる。
財 政 力 指 数		0.560	地方交付税法の規定により算定した基準財政収入額を基準財政需要額で除して得た数値の過去3ヶ年間の平均数値で財政需要に対する自主的な適応力を判断する指数
実 質 収 支 比 率		1.4%	実質収支額の標準財政規模に対する割合のことで、概ね3%～5%程度が望ましいとされている。
経 常 収 支 比 率		88.2%	歳出総額のうち、経常的経費に充当された一般財源の経常一般財源総額に対する割合のことで、概ね70%～80%の範囲内に分布するのが望ましいとされている。
公 債 費 比 率		12.4%	公債費の一般財源に占める割合のことで、財政の弾力性を示す指標のひとつである。
公 債 費 負 担 比 率		14.1%	公債費に充当された一般財源の、歳入一般財源総額に占める割合で、20%を超えないことが望ましいとされている。
実 質 公 債 費 比 率		17.9%	経常的な収入のうち、公債費や公営企業債に対する繰出金等の公債費に準ずるものを含めた実質的な公債相当額の割合で過去3ヶ年間(H16～H18)の平均数値。18%を超えると、地方債の発行に際し許可が必要となる。

2 普通会計決算の状況

(歳 入)

(単位：千円)

項 目	H17	H18	増減	増減比
市 税	9,527,132	9,920,474	393,342	4.1 %
地 方 交 付 税 外	11,337,542	11,705,526	367,984	3.2 %
交通安全対策特別交付金	19,089	19,866	777	4.1 %
分 担 金 及 び 負 担 金	1,216,850	763,875	△ 452,975	△ 37.2 %
使 用 料 及 び 手 数 料	716,799	651,272	△ 65,527	△ 9.1 %
国 庫 支 出 金	2,323,389	2,334,768	11,379	0.5 %
県 支 出 金	1,694,261	1,515,456	△ 178,805	△ 10.6 %
財 産 収 入	358,837	131,636	△ 227,201	△ 63.3 %
寄 附 金	9,795	7,302	△ 2,493	△ 25.5 %
繰 入 金	2,249,050	254,527	△ 1,994,523	△ 88.7 %
繰 越 金	947,717	374,861	△ 572,856	△ 60.4 %
諸 収 入	1,786,247	1,388,384	△ 397,863	△ 22.3 %
市 債	5,757,100	2,942,800	△ 2,814,300	△ 48.9 %
計	37,943,808	32,010,747	△ 5,933,061	△ 15.6 %

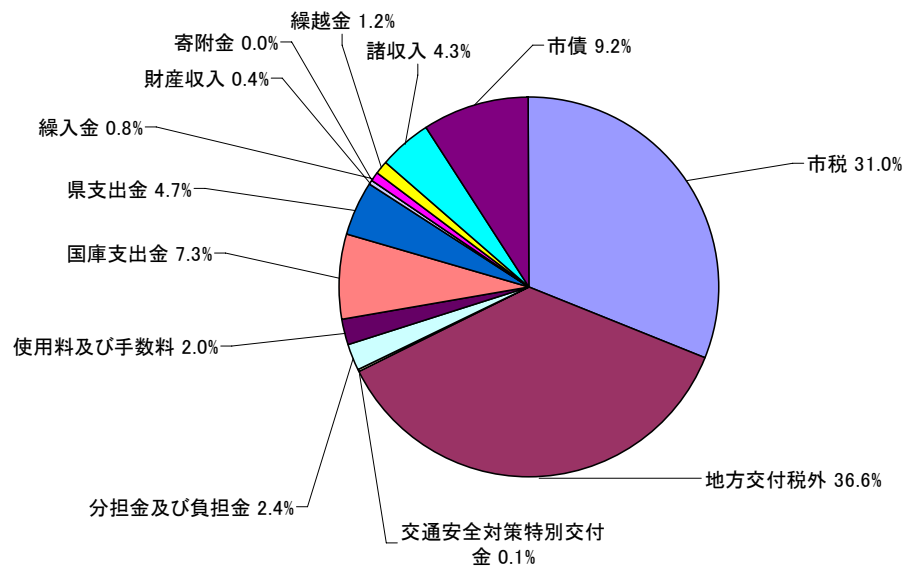
(歳 出)

(単位：千円)

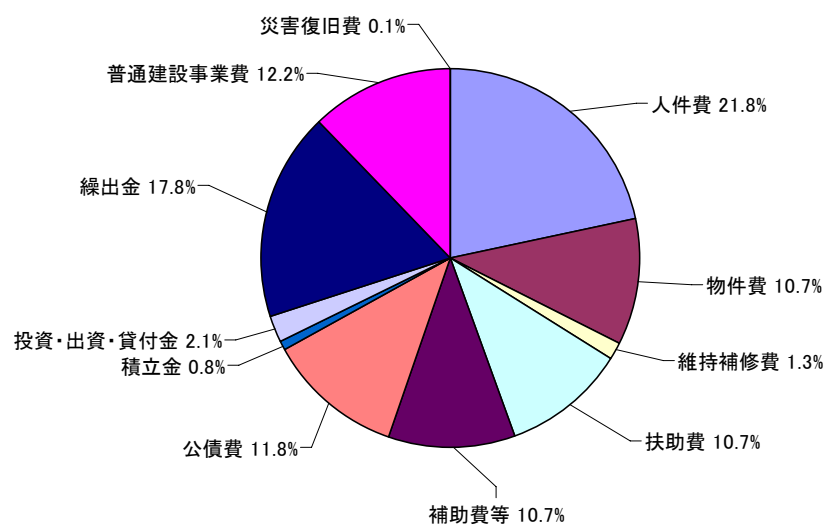
項 目	H17	H18	増減	増減比
人 件 費	7,534,307	6,893,133	△ 641,174	△ 8.5 %
物 件 費	4,326,431	3,379,399	△ 947,032	△ 21.9 %
維 持 補 修 費	225,762	398,541	172,779	76.5 %
扶 助 費	3,320,412	3,404,226	83,814	2.5 %
補 助 費 等	3,217,752	3,386,123	168,371	5.2 %
公 債 費	3,551,094	3,740,748	189,654	5.3 %
積 立 金	3,991,434	255,379	△ 3,736,055	△ 93.6 %
投資・出資・貸付金	491,850	661,890	170,040	34.6 %
繰 出 金	5,481,770	5,642,638	160,868	2.9 %
普 通 建 設 事 業 費	5,001,279	3,859,432	△ 1,141,847	△ 22.8 %
災 害 復 旧 費	404,697	43,421	△ 361,276	△ 89.3 %
計	37,546,788	31,664,930	△ 5,881,858	△ 15.7 %

3 平成18年度普通会計決算各数値の構成比

(1) 歳入



(2) 歳出



Ⅲ 平成 18 年度市税状況及び住民負担状況について

市民の皆さんに負担していただいております市税の状況及び 1 人当たり並びに 1 世帯当たりの負担状況は、別表のとおりであります。

市税の状況表は、平成 18 年度の予算額総額に対する平成 18 年度決算状況であります。収入率は予算に対し 102.5%、調定に対しては、95.9%となっております。

次に住民負担の状況であります。この表は、平成 14 年度～平成 16 年度は旧 1 市 3 町の合計額、平成 17 年度は旧 1 市 3 町及びたつの市の合計額、平成 18 年度はたつの市の決算額を各年度の出納閉鎖時点（5 月 31 日現在）における人口・世帯数（平成 13 年度～平成 16 年度は旧 1 市 3 町合算、平成 17, 18 年度はたつの市）で算出したものです。

1 市税決算の状況

（単位：千円、％）

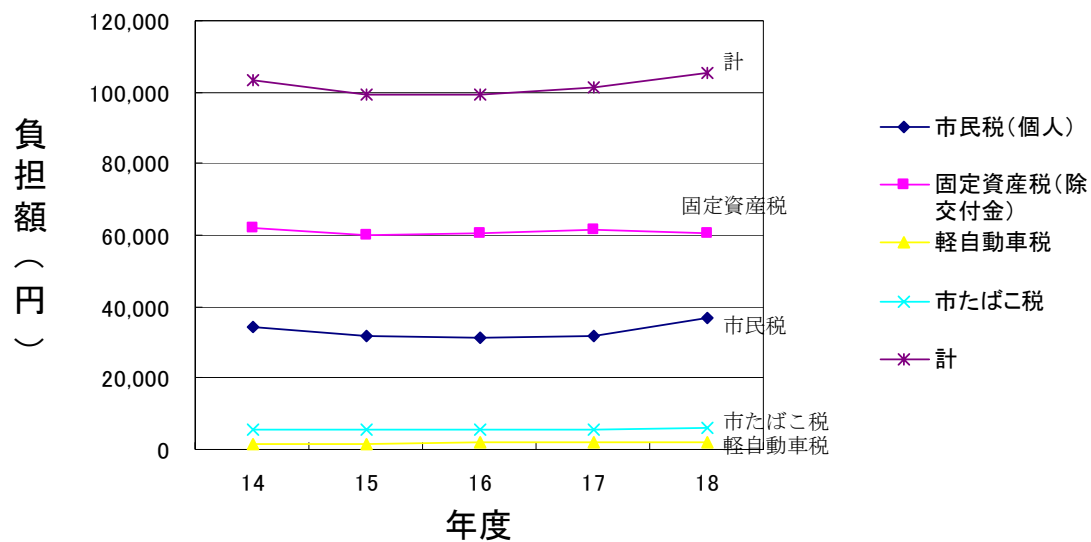
区 分	予 算 現 額	調 定 額	収 入 済 額	予 算 比	調 定 比
市 民 税	3,787,507	3,997,637	3,944,542	104.1	98.7
（うち個人市民税）	2,871,903	3,009,933	2,960,134	103.1	98.3
（うち法人市民税）	915,604	987,704	984,408	107.5	99.7
固 定 資 産 税	4,786,365	4,983,387	4,846,034	101.2	97.2
軽 自 動 車 税	153,573	156,958	152,734	99.5	97.3
市 た ば こ 税	490,366	493,375	493,375	100.6	100.0
特 別 土 地 保 有 税	1	0	0	0.0	—
都 市 計 画 税	343,700	371,982	361,730	105.2	97.2
合 計	9,561,512	10,003,339	9,798,415	102.5	98.0

2 住民負担の状況

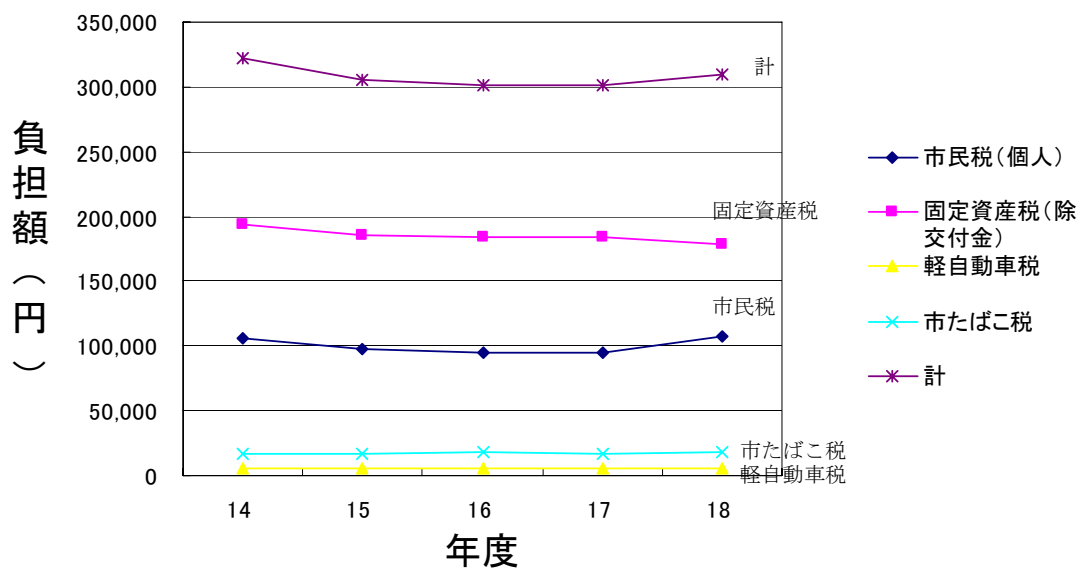
(1) 住民負担の状況表

区 分	決 算 年 度	調定額(千円)	負 担 額	
			一人当たり (円)	一世帯当たり (円)
市民税 (個人)	18	3,009,933	36,626	107,597
	17	2,637,497	31,995	95,443
	16	2,573,241	31,044	94,316
	15	2,642,827	31,801	97,741
	14	2,831,598	34,124	106,451
固定資産税 (除交付金)	18	4,983,387	60,641	178,143
	17	5,072,385	61,532	183,555
	16	5,030,004	60,684	184,364
	15	5,006,532	60,244	185,159
	14	5,148,245	62,043	193,543
軽自動車税	18	156,958	1,909	5,610
	17	152,468	1,849	5,517
	16	147,544	1,780	5,407
	15	144,463	1,738	5,342
	14	142,450	1,716	5,355
市たばこ税	18	493,375	6,003	17,636
	17	473,544	5,744	17,136
	16	477,399	5,759	17,498
	15	464,124	5,584	17,164
	14	456,605	5,502	17,165
計	18	8,643,653	105,179	308,986
	17	8,335,894	101,120	301,651
	16	8,228,188	99,267	301,585
	15	8,257,946	99,367	305,406
	14	8,578,898	103,385	322,514

(2) 一人当たり負担額（円）



(3) 一世帯当たり負担額（円）



IV 市債の状況について

市が行う各種の建設事業又は災害復旧事業には一時に多くの資金を必要とします。

これらの資金を年度内の収入で賄うことができないとき、又は事業効果が後年に及ぶため、後年度に負担を分散することが公正であるときは、国や県などからその資金を借り入れて事業を行います。

その市債の平成 18 年度末の現在高は、別表のとおりとなっております。

1 市債の状況

(単位：千円)

科 目	平成18年度末現在高	摘 要
1 一 般 公 共 事 業 債	2,681,435	急 傾 斜 地 崩 壊 対 策 事 業 等
2 一 般 単 独 事 業 債	18,398,347	
合 併 特 例 債	3,810,920	道 路 新 設 改 良 事 業 等
地 域 総 合 整 備 事 業 債	6,911,916	総 合 文 化 会 館 建 設 事 業 等
臨 時 地 方 道 整 備 事 業 債	3,285,621	道 路 新 設 改 良 事 業
臨 時 河 川 整 備 事 業 債	406,821	河 川 改 良 事 業
そ の 他 事 業 債	3,983,069	
3 公 営 住 宅 建 設 事 業 債	1,958,930	公 営 住 宅 建 設 事 業
4 学 校 教 育 施 設 整 備 事 業 債	1,758,806	学 校 等 増 改 築 事 業
5 災 害 復 旧 事 業 債	185,282	土 木 ・ 教 育 ・ 農 林 水 産 施 設 災 害 復 旧 事 業
6 一 般 補 助 施 設 整 備 等 事 業 債	65,600	村 づ く り 交 付 金 事 業 等
7 厚 生 福 祉 施 設 整 備 事 業 債	85,728	福 祉 施 設 整 備 事 業
8 一 般 廃 棄 物 処 理 事 業 債	54,164	ゴ ミ 処 理 施 設 整 備 事 業 等
9 辺 地 対 策 事 業 債	277,388	中 山 間 地 域 総 合 整 備 事 業 等
10 公 共 用 地 先 行 取 得 事 業 債	83,400	公 営 住 宅 建 設 用 地 購 入 事 業
11 地 域 改 善 対 策 特 定 事 業 債	106,314	
12 一 般 会 計 出 資 債	742,428	水 道 事 業 出 資 債
13 財 源 対 策 債	745,073	
14 臨 時 財 政 特 例 債	5,910	
15 減 税 補 て ん 債	1,772,579	
16 減 収 補 て ん 債	19,040	
17 臨 時 税 収 補 て ん 債	344,474	
18 臨 時 財 政 対 策 債	6,800,478	
19 調 整 債	26,629	
20 県 貸 付 金	3,615,020	県 無 利 子 借 入 金
一 般 会 計 計	39,727,025	
介 護 保 険 事 業	1,867	
下 水 道 事 業	43,111,857	
農 業 集 落 排 水 事 業	6,076,293	
前 処 理 場 事 業	6,173,506	
特 別 会 計 計	55,363,523	
合 計	95,090,548	

一人当たり公債費残高	1,157,129円
------------	------------

V 一時借入金の状況について

1 一時借入金について

一時借入金は、予算の執行において、支出額に対し収入額が不足する場合には、資金操作として、国や銀行から一時的に借り入れ、支払金に充当するものでありますが、平成19年4月1日から平成19年9月30日までの一時借入金の累計額は、下記のとおりとなっております。

自 平成19年4月1日～至 平成19年9月30日

(単位：千円)

区 分	一 般 会 計		特 別 会 計		合 計	
	政府資金	民間資金	政府資金	民間資金	政府資金	民間資金
3 月 末 現 在 高	0	0	0	0	0	0
借 入 額	0	0	0	0	0	0
償 還 額	0	0	0	0	0	0
9 月 末 現 在 高	0	0	0	0	0	0

2 繰替運用について

繰替運用は、予算の執行において、支出額に対し収入額が不足する場合には、資金操作として基金に属する現金を歳計現金に繰り替えて支払金に充当するものでありますが、平成19年4月1日から平成19年9月30日までの繰替運用の累計額は、下記のとおりとなっております。

自 平成19年4月1日～至 平成19年9月30日

(単位：千円)

区 分	一 般 会 計		特 別 会 計		合 計	
	基 金 名	金 額	基 金 名	金 額	基 金 名	金 額
3 月 末 現 在 額	財政調整基金外	0	介護給付費準備基金外	0		0
繰 入 金	財政調整基金外	4,091,478	介護給付費準備基金外	0		4,091,478
繰 戻 金	財政調整基金外	4,091,478	介護給付費準備基金外	0		4,091,478
9 月 末 現 在 額	財政調整基金外	0	介護給付費準備基金外	0		0

VI 基金の状況について

市では、年次的に計画して事業を執行していくにあたり、年度によって要する資金が異なってきます。

これらの資金を備えておくために基金があり、一般財源として取り扱われる財政調整基金と、定められた用途に供する特定目的基金があります。

各種基金の平成 18 年度末の状況は、別表のとおりとなっています。

名 称	設 置 の 目 的
財 政 調 整 基 金	年度間の財源の調整を行い、財政の健全性を確保するため
減 債 基 金	市債の償還財源の確保及び適正な管理により、将来にわたる財政の健全な運営に資するため
奨 学 基 金	たつの市民の子弟であって、たつの市立揖保川中学校及びたつの市立半田小学校の卒業生への奨学の一助とするため
公 共 施 設 整 備 基 金	本市の公共施設の整備並びに公共事業の円滑かつ効率的な執行を図るため
ふ る さ と 水 と 土 基 金	中山間地域の実情に応じた水と土の環境保全活動を積極的に推進するための資金に充てるため
地 域 福 祉 基 金	たつの市の高齢者保健福祉の増進を図り、在宅福祉の向上、健康づくり及びボランティア活動の活発化を目的とする事業を推進するため
地 域 振 興 基 金	たつの市における市民の連帯の強化及び均衡ある地域振興を図るため
新 宮 ふ る さ と 館 振 興 基 金	新宮ふるさと館「道の駅しんぐう」の適正な維持管理と健全な運営に資するため
国民健康保険財政調整基金	国民健康保険事業の財政調整を図り、事業の健全な運営に資するため
介 護 給 付 費 準 備 基 金	介護保険事業の財政調整を図り、事業の健全な運営に資するため
土 地 開 発 基 金	公用若しくは公共用に供する土地又は公共の利益のために取得する必要のある土地をあらかじめ取得するため

1 基金の状況

(単位：千円)

基金 \ 年度		平成18年5月31日 現在高	平成18年度		平成19年3月31日 現在高	出納整理期間中の増減		平成19年5月31日 現在高
			取崩額	積立額		取崩額	積立額	
財政調整基金		3,376,532	0	0	3,376,532	250,000	129,209	3,255,741
減債基金		994,311	0	97,981	1,092,292	0	3,182	1,095,474
奨学基金		12,256	334	0	11,922	0	41	11,963
公共施設整備基金		673,019	0	0	673,019	0	1,608	674,627
ふるさと水と土基金		10,066	0	0	10,066	0	0	10,066
地域福祉基金		837,819	0	0	837,819	0	305	838,124
地域振興基金		3,060,000	0	0	3,060,000	0	23,053	3,083,053
新宮ふるさと館振興基金		64,207	0	0	64,207	0	13	64,220
国民健康保険財政調整基金		505,808	0	0	505,808	0	1,426	507,234
介護給付費準備基金		251,502	0	0	251,502	0	775	252,277
土地開発基金	現金	588,162	73,487	14,499	529,174	0	1,678	530,852
	土地	(117,616㎡) 620,152	14,499	73,487	(133,968㎡) 679,140	0	0	(133,968㎡) 679,140
合 計		10,993,834	88,320	185,967	11,091,481	250,000	161,290	11,002,771
平成19年5月31日現在人口								82,178 人
住民一人当たり基金残高								133,889 円

Ⅷ 平成 19 年度予算（上半期）執行状況について

平成 19 年度は昨年度までの新生たつの市のまちづくりの計画を実行に移す年、「実行元年」であり、新しいまちづくりを実行に移すために下記の 3 点を柱とした「未来志向の重点配分形予算」となっています。

- ① 合併特例債等を活用した都市基盤整備の推進を図り、利便性と快適なまちづくりに努めます。
- ② 安全安心のまちづくりを最重点に置き、地域間交流の促進、少子化対策や先端科学技術の架け橋となる人づくりを目指します。
- ③ 職員の資質の向上を図り、行財政改革を実行し、将来を見据えた健全財政を堅持します。

21 世紀のよりよいまちづくりのために、地域の交流を促進し、市民の声を反映させる事業に重点を置いて、財政運営を行っております。

また、引き続き、道路・公園等の都市基盤の整備をはじめ、教育、福祉、産業の振興、環境や防災対策等、将来を見据えるとともに今日的な問題も解決していくという姿勢により、その推進を図っております。

1 平成 19 年度一般会計及び特別会計上半期予算執行状況表

(1) 総括

(単位：千円、％)

区 分 会 計		現 計	収 入		支 出	
		予 算 額	収入済額	予算比	支出済額	予算比
一 般 会 計		33,672,230	14,152,272	42.0	10,060,624	29.9
特 別 会 計	地 域 振 興 事 業	97,000	41,038	42.3	34,082	35.1
	学校給食センター事業	253,146	67,657	26.7	96,681	38.2
	土 地 取 得 造 成 事 業	135,800	1,445	1.1	2,729	2.0
	揖龍広域センター事業	7,940	3,032	38.2	2,101	26.5
	揖龍公平委員会事業	1,100	1,209	109.9	447	40.6
	国 民 健 康 保 険 事 業	8,596,388	2,907,257	33.8	4,012,763	46.7
	老 人 保 健 医 療 事 業	7,808,809	3,067,753	39.3	3,464,518	44.4
	介 護 保 険 事 業	4,463,259	1,828,374	41.0	1,732,716	38.8
	下 水 道 事 業	4,623,638	322,149	7.0	1,635,013	35.4
	農 業 集 落 排 水 事 業	438,064	26,959	6.2	217,558	49.7
	前 処 理 場 事 業	1,990,826	210,612	10.6	685,526	34.4
	と 畜 場 事 業	56,800	16,760	29.5	15,088	26.6
合 計		62,145,000	22,646,517	36.4	21,959,846	35.3

(2) 一般会計の内訳

(歳 入)

(単位：千円、％)

款	予算現額	調定額	収入済額	予算比	調定比
1 市 税	10,849,596	11,472,444	6,352,908	58.6	55.4
2 地 方 譲 与 税	359,700	104,579	104,579	29.1	100.0
3 利 子 割 交 付 金	47,000	19,130	19,130	40.7	100.0
4 配 当 割 交 付 金	46,000	31,403	31,403	68.3	100.0
5 株式等譲渡所得割交付金	50,000	0	0	0.0	—
6 地 方 消 費 税 交 付 金	830,000	445,151	445,151	53.6	100.0
7 ゴルフ場利用税交付金	27,000	11,151	11,151	41.3	100.0
8 自動車取得税交付金	298,000	58,552	58,552	19.6	100.0
9 地 方 特 例 交 付 金	150,000	68,229	68,229	45.5	100.0
10 地 方 交 付 税	9,050,000	6,926,990	5,257,092	58.1	75.9
11 交通安全対策特別交付金	18,000	11,166	11,166	62.0	100.0
12 分 担 金 及 び 負 担 金	584,936	234,196	231,311	39.5	98.8
13 使 用 料 及 び 手 数 料	453,080	224,901	229,243	50.6	101.9
14 国 庫 支 出 金	2,416,358	758,146	414,426	17.2	54.7
15 県 支 出 金	1,841,295	479,365	235,909	12.8	49.2
16 財 産 収 入	78,163	34,127	32,405	41.5	95.0
17 寄 附 金	7,679	1,450	1,236	16.1	85.2
18 繰 入 金	1,100,940	0	0	0.0	—
19 繰 越 金	11,847	272,786	339,177	2863.0	124.3
20 諸 収 入	1,373,244	352,910	298,204	21.7	84.5
21 市 債	4,079,392	11,000	11,000	0.3	100.0
合 計	33,672,230	21,517,676	14,152,272	42.0	65.8

(歳 出)

(単位：千円、%)

款	予 算 現 額	支 出 済 額	予算比 (支出率)	備 考
1 議 会 費	285,024	141,731	49.7	
2 総 務 費	3,414,863	1,573,204	46.1	
3 民 生 費	7,594,731	2,310,712	30.4	
4 衛 生 費	2,928,550	1,243,435	42.5	
5 労 働 費	251,246	211,239	84.1	
6 農 林 水 産 業 費	1,530,707	290,471	19.0	
7 商 工 費	583,893	444,471	76.1	
8 土 木 費	7,751,425	567,287	7.3	
9 消 防 費	1,856,527	700,485	37.7	予備費充用 858
10 教 育 費	3,501,080	1,326,896	37.9	予備費充用 114
11 災 害 復 旧 費	5,000	0	0.0	
12 公 債 費	3,855,979	1,249,825	32.4	
13 諸 支 出 金	84,283	868	1.0	予備費充用 106
14 予 備 費	28,922	0	0.0	
合 計	33,672,230	10,060,624	29.9	

(3) 特別会計の内訳

(歳 入)

(単位：千円、%)

区 分	予 算 現 額	調 定 額	収 入 済 額	予 算 比	調 定 比
地 域 振 興 事 業	97,000	45,975	41,038	42.3	89.3
学 校 給 食 セ ン タ ー 事 業	253,146	75,290	67,657	26.7	89.9
土 地 取 得 造 成 事 業	135,800	1,445	1,445	1.1	100.0
揖 龍 広 域 セ ン タ ー 事 業	7,940	3,032	3,032	38.2	100.0
揖 龍 公 平 委 員 会 事 業	1,100	1,209	1,209	109.9	100.0
国 民 健 康 保 険 事 業	8,596,388	6,932,419	2,907,257	33.8	41.9
老 人 保 健 医 療 事 業	7,808,809	6,432,249	3,067,753	39.3	47.7
介 護 保 険 事 業	4,463,259	3,766,230	1,828,374	41.0	48.5
下 水 道 事 業	4,623,638	641,610	322,149	7.0	50.2
農 業 集 落 排 水 事 業	438,064	44,438	26,959	6.2	60.7
前 処 理 場 事 業	1,990,826	292,292	210,612	10.6	72.1
と 畜 場 事 業	56,800	20,564	16,760	29.5	81.5
合 計	28,472,770	18,256,753	8,494,245	29.8	46.5

(歳 出)

(単位：千円、%)

区 分	予 算 現 額	支 出 額	予算比 (支出率)	備 考
地 域 振 興 事 業	97,000	34,082	35.1	
学 校 給 食 セ ン タ ー 事 業	253,146	96,681	38.2	
土 地 取 得 造 成 事 業	135,800	2,729	2.0	
揖 龍 広 域 セ ン タ ー 事 業	7,940	2,101	26.5	
揖 龍 公 平 委 員 会 事 業	1,100	447	40.6	
国 民 健 康 保 険 事 業	8,596,388	4,012,763	46.7	
老 人 保 健 医 療 事 業	7,808,809	3,464,518	44.4	
介 護 保 険 事 業	4,463,259	1,732,716	38.8	
下 水 道 事 業	4,623,638	1,635,013	35.4	
農 業 集 落 排 水 事 業	438,064	217,558	49.7	
前 処 理 場 事 業	1,990,826	685,526	34.4	
と 畜 場 事 業	56,800	15,088	26.6	
合 計	28,472,770	11,899,222	41.8	

あ と が き

以上、簡単でありますが平成 18 年度決算（見込み）及び平成 19 年度上半期におけるたつの市の財政状況について説明いたしました。国の三位一体改革などにより、地方を取りまく環境は、依然として厳しい状況下にあります。

また、地方公共団体への行政需要は、社会、経済の変化に照応して、限りなく拡大しております。

そうした中で本市におきましては、財政の健全化及び財政秩序の確立を図るため、行政各般について簡素合理化、経費の節減等行政改革に鋭意努力を傾注しているところでありますが、財源の許される範囲内において、最大限の行政需要にお応えできるよう努力を重ねてまいり所存でありますので、市民の皆様の一層の御支援、御協力をお願いいたします。

